

豊後大野市

第33号

豊後大野市農業委員会
令和7年9月1日

農業委員会だより



豊後大野の
おいしいお米！
全国に
広まれ！！



全国で米不足が叫ばれている昨今。今年も市内では、多くの田植えの風景が見られました。大野川のきれいな水で育つお米の味は、格別！
多くの皆さんに食べてもらいたいな～！（橋本みゆき）

公募します

農業委員・農地利用最適化推進委員

農業委員【定数15名】

- 1 **農業委員の主な業務**…農地法等によりその権限に属する事項の審議や農地等の利用の最適化（担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進）の推進
- 2 **選考の基準**
地域性より専門性を重視。地域での推薦よりは団体の推薦が望ましい。個人応募も可。
- 3 **任期**…令和8年5月15日から3年間
- 4 **選考のポイント**
 - ① 7名以上が認定農業者であること
 - ② 青年（50歳未満）や女性の積極的な登用
 - ③ 農業に携わっていない者も1名以上登用

農地利用最適化推進委員【定数30名】

- 1 **農地利用最適化推進委員の主な業務** 担当する区域の農地等の利用の最適化（担い手への農地の集積・集約化や、遊休農地の発生防止・解消等の推進、新規参入の促進）を推進するための現場活動（活動日数…平均月6日程度）
- 2 **選考の基準**
地域での調査が活動の主体となり、農業委員会が活動区域を定めることから、自治委員による推薦が望ましい。現行の農地利用最適化推進委員が選出されている範囲を基本とする。
⇒定数は30人とし、29地域から選考する。
- 3 **任期**…令和8年5月15日から3年間
- 4 **選考のポイント**
 - ① 地区の農業事情に精通している人。選出地区内での選考が望ましいが、候補者がいない場合は地区内の農地を所有・耕作している者でも可
 - ② 農業者が望ましい
 - ③ 調査やあっせん活動が主体になるので、活動できる人
 - ④ 性別は問わない
 - ⑤ 選出について、地区で順番等の経緯があれば考慮してもよい
 - ⑥ 再任も可

公 募

11月から12月にかけて約1か月程度公募期間を設けます。期間中に市役所本庁（農業委員会事務局）や各支所に備付けているそれぞれの「委員推薦・応募用紙」に必要事項を記入し提出してください。

今後のスケジュール

- 令和8年3月 市議会第1回定例会に新農業委員候補者を提案・同意
- 令和8年5月14日 現農業委員会委員・農地利用最適化推進委員の任期満了日
- 令和8年5月15日 市長が新農業委員を任命・新会長が農地利用最適化推進委員を委嘱

※農業委員・農地利用最適化推進委員の公募に関するお問い合わせは農業委員会事務局までご連絡ください。☎0974-22-1079（直通）

「農地利用状況調査・意向調査」にご協力を!

農業委員会では、優良農地の荒廃を防ぐため、今年度も市内全農地を対象に地域の農地利用最適化推進委員会を中心に農地利用状況調査を実施しています。

今後、調査の結果を取りまとめ、報告された遊休農地の中で、再生可能な遊休農地の所有者に対し「意向調査」を実施し、調査の回答をもとに優良農地の確保と有効利用、意欲ある農業者への利用集積を図っていく予定です。ご理解とご協力をお願いします。



ウーマンアグリネットおおいた活動報告

7月25日に別府市にて「令和7年度ウーマンアグリネットおおいた総会」が開催され、本市からは4名が参加しました。

総会では、令和2年に閣議決定された「第5次男女共同参画基本計画」について、農業委員に占める女性の割合を令和7年度までに30%とする成果目標が定められており、大分県内の状況は、令和7年4月時点で



3名増の37名とはなりましたが、目標にはほど遠い全体で16.7%であり、実現はかなり難しいと感じました。

総会終了後には、令和8年度に大分県で開催される「九州・沖縄ブロック農業委員会女性委員研修会」に向けた企画検討ワークショップが行われ、各グループとも時間が足りないほど議論が白熱し、また、笑い声のたえないワークショップになりました。

(麻生祐三子)



農政コラム

農政とは？分かっていないようで漠然としているので検索してみると、「農業政策の目的として、食料供給の安定、食料増産、食料価値の維持、農家の保護、食料自給率の向上など」とあります。

当市農政委員会では、以前より市内の農業関係者を集め「明日の農政を考える集い」を開催し、その中で出た要望を集約し意見書として市長へ提出してきました。

そして更に、他にもっと何か出来ないものか？と思い続け、まずは私達の知見を広げんといかん！と思い、大分県豊肥振興局の指導員等を講師として、豊後大野市の畜農産に関する勉強会を開催しました。色々な統計やデータ等を見せてもらい、豊後大野市も、まだまだ発展中なんだと実感しました。

当市農業委員会として、今後の農政に對して「もったないかお役に立っていないか。」と、今後も励んでいきたいと思っています。

(三代忠佑)

農政委員会学習会を開催

5月22日に大分県豊肥振興局の指導員等をお招きして、学習会を開催しました。令和6年9月に策定された「おおいた農林水産業元気づくりビジョン2024」についての説明がなされ、目指すは「元気な担い手が、さらに元気な担い手を呼ぶ循環を作ろう!」というものです。そのために農業分野では、大分県の顔となる、ピーマン、高糖度かんしょ、ねぎ、ベリーツを中心に、中核経営体数や作付面積の目標値が設定されているとのことでした。

また、令和5年度の大分県の農業産出額は、1位は竹田市、2位日田市、3位豊後高田市となっていて、豊後大野市は、高糖度かんしょや、さといもでは1位、米では2位と上位ですが、全体では5位という状況でした。「大分の野菜畑 豊後大野」と私も自負していたので、ちょっとショック。竹田市では最近、若い人の移住や就農が増えているということでした。

その後の意見交換会では、短期集中県域支援作目の4品目はあくまでも県の目標で、その他の品目では豊後大野市と協力して支援していく計画があることや、「白ネギ100億円プロジェクト」については、立ち上げ当初は、「販路は自分で」という県の方針でしたが、その後、大阪では価格が下がるのを見越して中京地域をターゲットに、船舶を使っての輸送でコストを抑えながら販路開拓をしている、といったお話も聞けました。

「最近、振興局の人は姿を見せない」「営農指導をもっとして欲しい」との声をよく聞くので質問をすると、指導員1人の担当作目が3〜4品目、振興局も高齢化人手不足、新人は研修が多く、働き方改革、コンプライアンスなどなど。(どこも一緒に大変だなぁ。)その中で、担当地域の農業を盛り立てようと奔走している現状をお伺いできました。

元気で楽しそうにしているところに人は集まります。就農者が集まる施策とは?今後も情報収集していきたいです。(後藤綾子)



老後のこと、ちゃんと考えてますか？

農業者年金に加入する人が増えてます!!

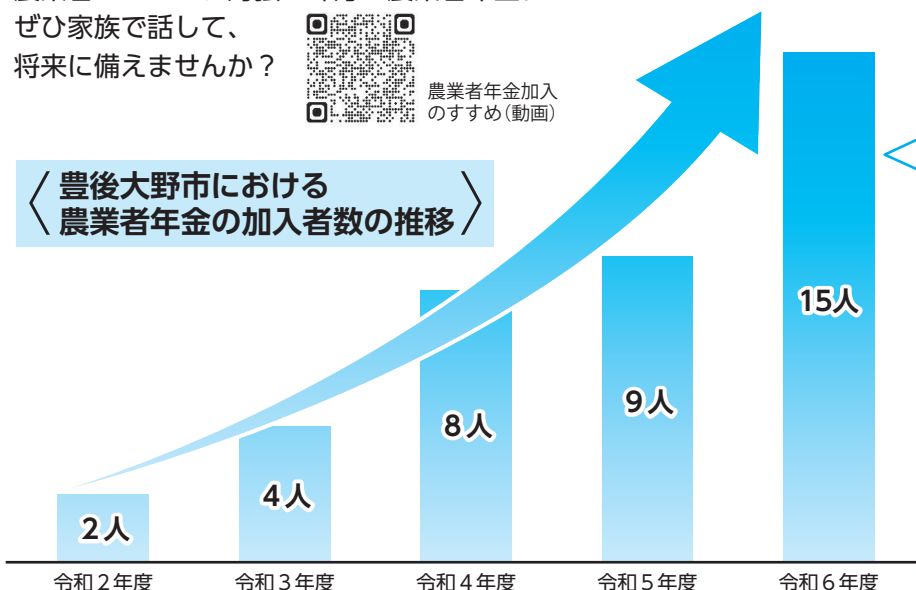
将来は、「誰からも支援を受けず、健康で心豊かな老後生活を送りたい。」これは、誰もが願うものです。今や、人生100年時代が到来し、将来、国民年金や貯蓄だけでは暮らせなくなる日がやってきます。農業者にとって、力強い味方の農業者年金。

ぜひ家族で話し、
将来に備えませんか？



農業者年金加入
のすすめ(動画)

〈豊後大野市における 農業者年金の加入者数の推移〉



この内訳を見ると

39歳未満 10人
女性 4人

若い世代と、女性にも
農業者年金が選ばれて
います。

本市農業委員会では、
農業経営の合理化を支援
する取組のひとつとし
て、組織をあげて農業者
年金の加入推進に力を入
れています。

令和7年3月に地域計画の公告が行われました

農業経営基盤強化促進法の規定により、全国一斉に、地域計画の公告と目標地図の公表が義務付けられ、豊後大野市でも3月から**地域計画**と、**各町の目標地図**がホームページにて公表されています。

この地域計画は、基盤整備事業、就農準備資金、経営発展支援事業など、多くの補助事業の要件となります。

「大分の野菜畑 豊後大野」と銘打っている**豊後大野市の策定プラン数は1つ**。

本来ならば、旧小学校区範囲での集落ごとに、10年後の地域農地の「目標地図」と並行して作られる地域計画ですが、豊後大野市では農地面積の大部分が中山間地域で、高齢化、担い手不足により、計画が立てられない所や、今プランがあるところも担い手に集積とはいわずに、10年後も現状維持という報告となっています。

「10年後なんて分からん。」「わしは、死んじゃるかもしれん。」「わたしは農業していないし…」なんて言わずに、今、住んでいる地元の**地域農業を考えてみませんか**。



私は、地域農業に関係ある？

まずは…家族と話しながらチェックしてみよう！

- 10年後、たぶん農業をしている。(はい ・ いいえ)
- 夫または妻(農業)が亡くなったあとに、その配偶者が農地や農業を引き継ぐ。(はい ・ いいえ)
- 配偶者以外に農地や、農業を受け継ぐ人がいる。(はい ・ いいえ)
- 家族(農業)が持っている農地の場所を全部把握している。(はい ・ いいえ)
- 今、貸している農地を、10年後、誰が管理するか見当がつかない。(はい ・ いいえ)
- 農業にたずさわっていない家庭や職業であるが、集落で共同作業することがある。(はい ・ いいえ)
- 家の近くに荒れて困っている農地がある。(はい ・ いいえ)
- 農業に興味がある。又は興味のある人を知っている。(はい ・ いいえ)
- イノシシや鹿が近所に出て怖い。(はい ・ いいえ)
- 集落協定に入っているが、他で圃場をまとめた。い。(はい ・ いいえ)
- 実家の農地を相続したいが農業はしたくない。(はい ・ いいえ)
- 豊後大野市の田園風景や、自然が好き。(はい ・ いいえ)



実は、はい・いいえに関係なく、設問に心当たりのある方は、地域計画の為の話し合いに参加できる方。

地域計画は定期的な見直しが必要です。



地域計画とは、自分の地域で、元気に農業をしている人がさらに農業をしやすく、また、農業を継げない、興味がない農地地権者とマッチングするための、大切な「見える化計画」です。

地域計画が現状と合っていない場合は、速やかに地域の農業委員・農地利用最適化推進委員会にお知らせください。

10年後の地域づくりに必要なのは、今からの情報収集とコミュニケーション。地域で話せる人が少ない場合は隣の地域や、またその隣と、地域を広げてみてください。

(後藤綾子)

ふるさとの大地を守る！ 若き鉄人たち



今回は犬飼町で就農13年目の
きづふみひろ 木津文裕さんを紹介します。

かんしょ（さつまいも）の育苗ハウスにお邪魔し、お話を伺いました。

就農のきっかけは、元々両親が専業農家だったため幼少期から農業をしている姿を見ていて「きつそうだけど、カッコいいなあ〜」と思ったのが一番だったそうです。

高校卒業後農業実践大学で十分な知識を学び、卒業後親元で農業を学び、今では木津家の後継者として日々頑張っています。

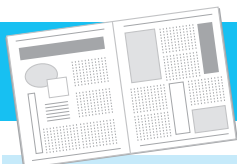
生産品目は 高糖度かんしょ(甘太くん) 250a(アール)
葉たばこ 280a(アール)
水稻 50a(アール)

両親と常時雇用者2名で、植付け・管理・収穫を行っているとのこと。

今後の目標を伺うと、「雇用を増やして甘太くんの面積を増やしたい。」との事です。是非とも目標達成に向け頑張ってください。

最後に趣味を聞くと、釣り、野球、ゴルフだそうです。時間をつくってリフレッシュするとのこと。これからも仕事に趣味に全力投球してください。

(小野不二夫)



全国農業新聞を購読しませんか？

全国農業新聞は、「暮らしと経営」に役立つ情報をお届けします。農業に関する最新技術・新製品や新品種、全国各地で活躍する農業者の工夫やアイデア等、農業に役立つ情報を紹介しています。

1週間に1度、農業・農政情報をお届けします。

■金曜日発行／月700円
■年間／8,400円(消費税込)

●購読の申し込みは お気軽にご連絡ください。(

豊後大野市農業委員会事務局へ！

☎ 0974-22-1079

編集後記

「令和の米騒動」が勃発です。沈静化を図りたい政府は主役として「備蓄米」を指名したが、果たして「メイク・ドラマ」となるのだろうか？共演者は当然に米作農家と願いたい。

もう一つ「米」について気になることが・・・最近、「ごはん」のこと「コメ」という人が多くなっている。なか？昭和生まれの私には受け入れ難いことである。今の日本、知育・徳育・体育・食育を推し進める必要があるのでは？と思う。

最後に、今回も本紙を熟読いただきありがとうございます。いろいろな特集を組み、愛読いただける広報誌をお届けしたいと思います。

廣瀬正雄

第33号編集委員

委員

三安小橋後麻廣
代藤野本藤生瀬
忠大不み綾祐正
佑作夫き子子雄

農地に関するご相談

地域の農業委員、農地利用最適化推進委員または農業委員会事務局へ！

■豊後大野市農業委員会事務局

☎直通0974(22)1079